

2015年 第3問

1枚目 / 2枚



3 関数 $f(x) = (1-x)e^{2x}$ について、次の問いに答えよ。

- (1) $f(x)$ の最大値を求めよ。
 (2) 曲線 $y = f(x)$ と直線 $y = 1-x$ とで囲まれた部分の面積を求めよ。
 (3) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(0, 1)$ における接線を l とする。曲線 $y = f(x)$ と直線 l との交点は $(0, 1)$ のみであることを示せ。

$$\begin{aligned} (1) f'(x) &= -e^{2x} + 2(1-x)e^{2x} \\ &= (1-2x)e^{2x} \end{aligned}$$

$$\therefore f'(x) = 0 \text{ となるのは, } x = \frac{1}{2}$$

右の増減表より、最大値は $\frac{e}{2}$ ($x = \frac{1}{2}$ のとき) ”

x	...	$\frac{1}{2}$...
$f'(x)$	+	0	-
$f(x)$	\nearrow	$\frac{e}{2}$	\searrow

$$(2) (1-x)e^{2x} - (1-x) = 0 \text{ より}$$

$$(1-x)(e^{2x} - 1) = 0$$

\therefore 曲線 $y = f(x)$ と直線 $y = 1-x$ の交点の x 座標は、

$$x = 0, 1$$

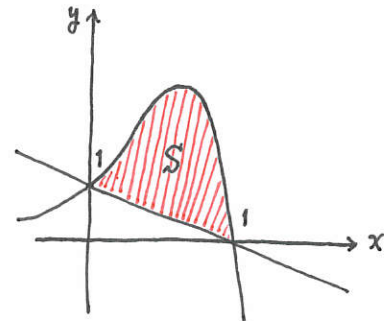
$$S = \int_0^1 (1-x)e^{2x} - (1-x) dx$$

$$= \int_0^1 e^{2x} + x - 1 dx - \int_0^1 x \left(\frac{1}{2}e^{2x}\right)' dx$$

$$= \left[\frac{1}{2}e^{2x} + \frac{x^2}{2} - x\right]_0^1 - \left[\frac{x}{2}e^{2x}\right]_0^1 + \int_0^1 \frac{1}{2}e^{2x} dx$$

$$= \frac{1}{2}e^2 - \frac{1}{2} - \frac{1}{2} - \frac{1}{2}e^2 + \left[\frac{1}{4}e^{2x}\right]_0^1$$

$$= \frac{e^2 - 5}{4} \text{ ”}$$



$$(3) f'(0) = 1 \text{ より, } l: y = x + 1$$

$$g(x) = (1-x)e^{2x} - (x+1) \text{ とおくと}$$

$$g'(x) = (1-2x)e^{2x} - 1$$

$$g''(x) = -4xe^{2x}$$

2枚目につづく

2015年第3問

2枚目/2枚



3 関数 $f(x) = (1-x)e^{2x}$ について、次の問いに答えよ。

- (1) $f(x)$ の最大値を求めよ。
 (2) 曲線 $y = f(x)$ と直線 $y = 1-x$ とで囲まれた部分の面積を求めよ。
 (3) 曲線 $y = f(x)$ 上の点 $(0, 1)$ における接線を l とする。曲線 $y = f(x)$ と直線 l との交点は $(0, 1)$ のみであることを示せ。

(3) のつづき

右の増減表より

$$g'(x) \leq 0$$

$\therefore g(x)$ は単調減少で $g(0) = 0$ なので

$x=0$ は $g(x) = 0$ のただ1つの解となる。

すなわち、 $y = f(x)$ と l の交点は $(0, 1)$ のみである \square

x	...	0	...
$g''(x)$	+	0	-
$g'(x)$	\nearrow	0	\searrow